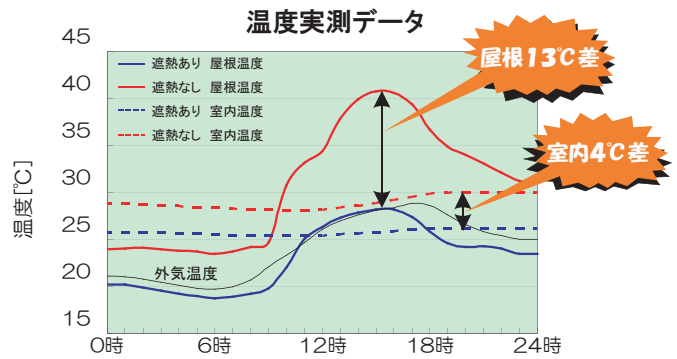
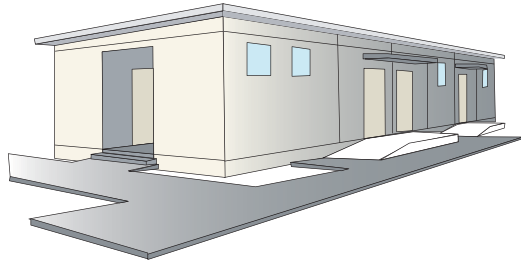


遮熱塗料を応用した熱負荷低減技術

～新日本空調が提案するソリューション～

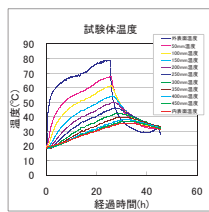
遮熱効果の検証

倉庫に遮熱塗料を塗装し効果を検証した結果、
屋根表面で最大13℃、室内で最大4℃の差が見られました。



空調技術への応用

空調負荷低減効果のある遮熱塗料を“省エネ”に結びつける当社のソリューション



独自の性能試験で遮熱塗料の熱特性値を分析

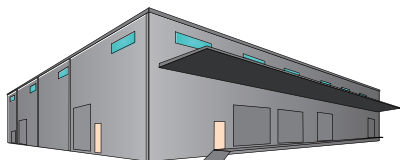


熱負荷計算プログラムに反映

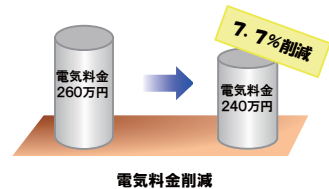
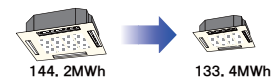
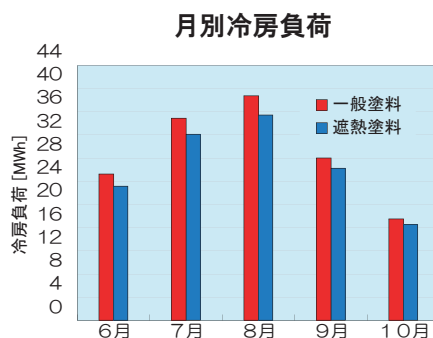
遮熱塗料と空調のベストミックスにより省エネと快適環境を提案

エネルギー削減効果の試算

当社独自のシミュレーション技術で、エネルギー削減効果を試算
最適な空調システムをご提案します。



種別: 倉庫
延床面積: 1620m²
空調設備: 空冷ヒートポンプ
空調期間: 6月～10月



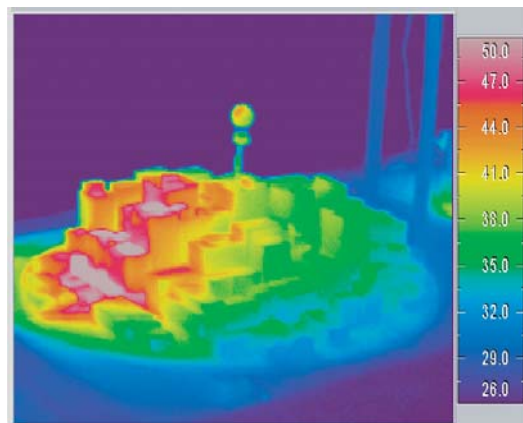
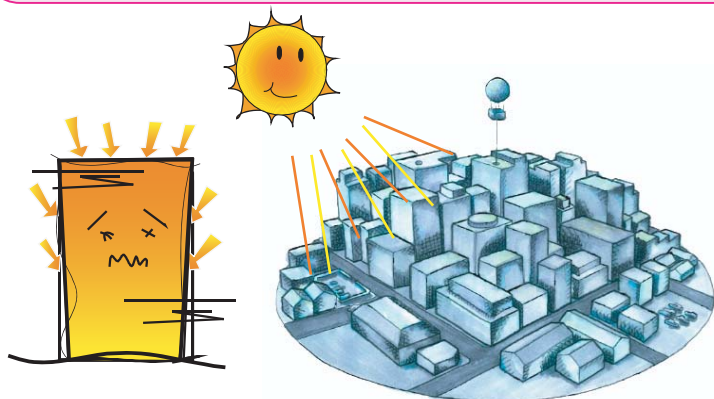
遮熱塗料を応用した熱負荷低減技術



～地球環境保護への取り組み～

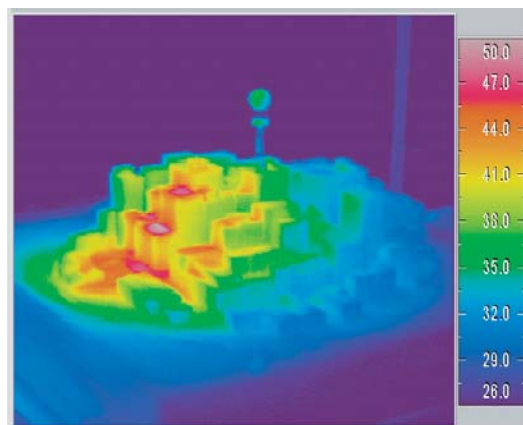
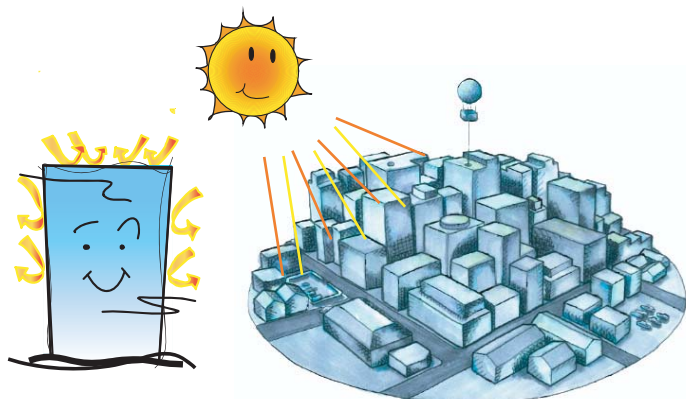
現在の都市

現在の都市は建物が密集し、地表面が人工化！緑地や水面が減少しています。建物や人工化された地表面は日射を受け温度が上昇。これらは大気温度を上昇させるとともに建物における大きな冷房負荷となり、人工排熱を増大させ、都市部のヒートアイランド現象や地球温暖化の要因となっています。



遮熱塗料を塗った未来都市

遮熱塗料を建物の屋上や人工化された地表面に塗ることにより、日射を反射し、これら表面の温度上昇を低減することが出来ます。建物や人工化された地表面の温度上昇抑制は、冷房負荷の低減、人工排熱の低減、大気温度上昇の低減に寄与し、現在都市部にて問題となっている、ヒートアイランド現象の抑制や地球温暖化の防止につながります。



遮熱塗料を塗った未来都市

ヒートアイランド対策・地球環境の保護に空調としてできること…

